



# シリーズ セーフコミュニティ 認証取得への取り組み

## 4 テーマ 児童虐待の防止

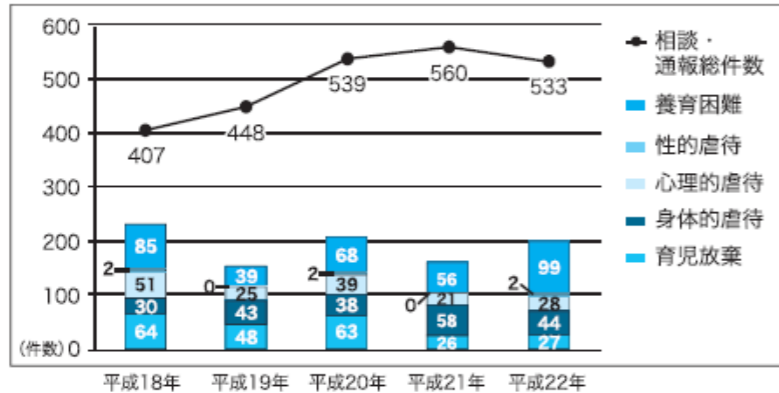
大都市部では、地域コミュニティがうすれ、子育ての孤立化や子育て負担感の増大を招き、それが児童虐待につながるといわれています。

今回は、セーフコミュニティの重点テーマである児童虐待防止の取り組みを紹介します。  
岡東部子ども家庭支援センター ☎5980・5275

### Q1 豊島区の現状は？

**A** 豊島区では、児童虐待に関する相談・通報の件数は増加傾向にあり、平成22年度は533件に上っています(18歳未満人口約26,000人の約2%に相当)。  
また、近年は、特に身体的虐待の件数が増加傾向にあります。

児童虐待の相談・通報総件数および新規の相談・通報件数の状況



### 児童虐待を防止するために

#### 何が課題なの？

- ◆子育ての不安や負担を軽減するための支援
- ◆早期発見・対応につながる地域・関係機関連携による見守り

#### その対策は？

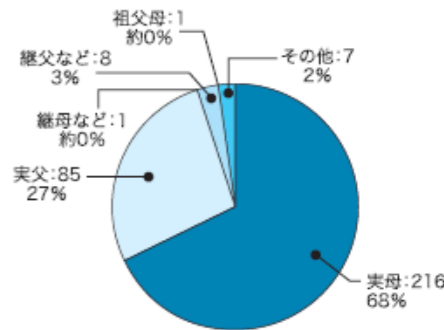
- ◆子育て訪問相談
- ◆虐待防止ネットワークによる見守り

### そして、「効果の検証」

### 「対策の改善」へ

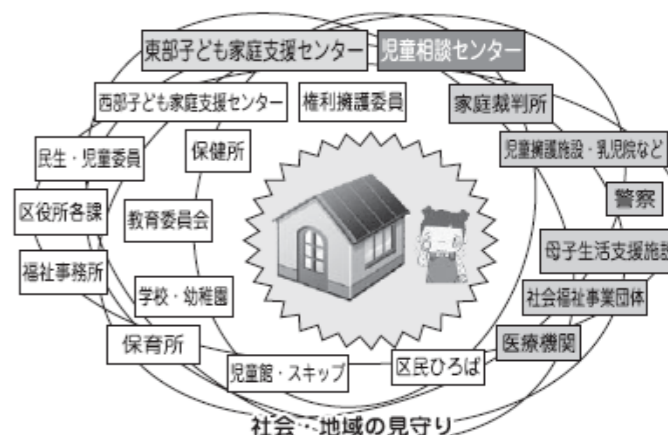
### Q2 なぜ、「子育ての支援」が児童虐待防止になるのですか？

**A** 平成22年度の豊島区統計によると、児童虐待の被害者の約3分の2は実母です。核家族化や近隣関係の希薄化が進んだ本区では、家族や近隣からの援助がなく、子育ての孤立や負担から児童虐待に至るケースが多くあります。



### Q4 「子ども虐待防止ネットワーク」とは何ですか？

**A** 地域の関係機関が児童虐待の情報を共有し、連携して対応するための組織です。児童虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は、東部子ども家庭支援センター(☎5980・5275)を始め、ネットワーク機関への通報をお願いします。



### Q3 子育て訪問相談の利用方法は？

**A** まずは、東部・西部子ども家庭支援センターにご連絡ください(東部☎5980・5275、西部☎5966・3131)。センターの子育て訪問相談員が自宅を訪問し、「近くに相談できる人がいない」「子育てに不安がある」といった悩みについての相談に応えます。また、子育て情報やノウハウなども提供し、子育てを支援します。